

熊本市では、近見地区において「宅地液状化防止事業」を進めています。事業について広く市民の皆さまに知っていただくため、熊本市宅地液状化防止事業情報誌として「ちかみらい通信」を進捗にあわせて発行し、情報の共有に努めています。  
ちかみらい通信は、熊本市のホームページやLINEでも公開しています。パソコンやスマートフォンで是非ご覧ください!

二次元コード  
からHPをご覧  
ください



【問合せ先】◇熊本市 都市安全課 熊本市中央区手取本町1番1号 11階 TEL:096-328-2900 mail: [toshianzen@city.kumamoto.lg.jp](mailto:toshianzen@city.kumamoto.lg.jp)

## 1. 液状化対策技術検討委員会の開催について

「第23回熊本市液状化対策技術検討委員会」を3月16日に開催しました。内容は以下の通りです。

### 【①⑦地区の事業完了について】

1年間の経過観測を行っていた①⑦地区について、低下後の地下水位を維持していることが確認できたため、事業完了の承認をいただきました。

### 【各地区の地下水位の現況について】

既に事業完了している②③④⑤⑥⑧地区について、現在の地下水位の報告を行いました。

### 【近見地区における事業認知度と建築動向等について】

近見地区で実施したアンケートの結果報告や建築着工数の内訳報告を行いました。

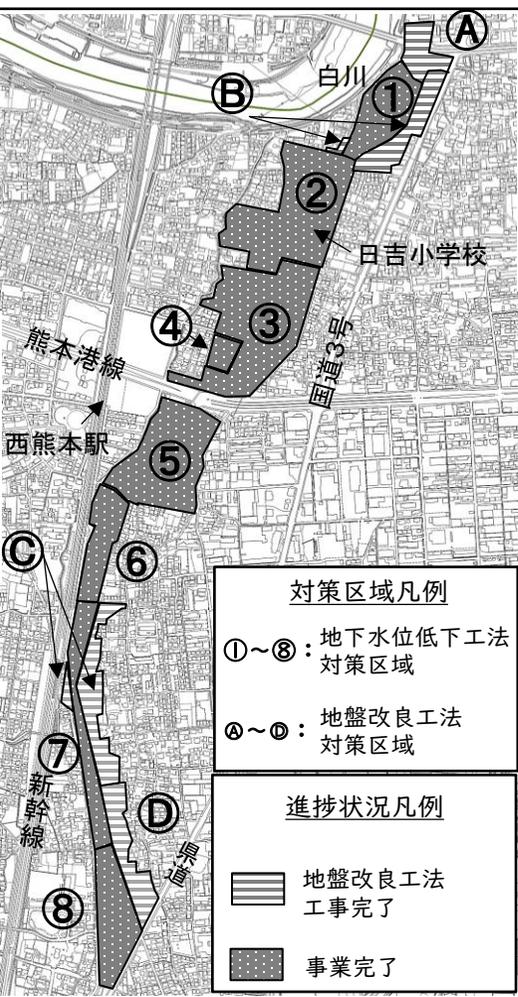
第23回熊本市液状化対策技術検討委員会をもって、近見地区での液状化対策は完了となります。



写真1\_委員会開催状況



委員会資料は都市安全課のHPに公開しています  
上のQRコードからご覧ください



液状化対策区域の進捗状況

### 熊本市公式LINE

ぜひ、熊本市公式LINEの友だち登録をお願いいたします! LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」で右の二次元コードを撮影し、ご登録ください。ちかみらい通信は「**日吉校区**」、「**力合校区**」、「**城南校区**」のいずれかを選択すると受信できます。



裏面にもお知らせがあります!



## 2. 熊本市宅地液状化防止事業(近見地区)について

本市では液状化が発生した近見地区において「地下水位低下工法」を採用し液状化防止事業を推進してまいりました。工事中は騒音や振動など周辺住民の方にはご迷惑をおかけしましたが、皆様のご理解ご協力を頂き、全地区において目標水位まで地下水が低下し、対策を完了することができました。長きに渡り、液状化防止事業にご協力いただき誠にありがとうございました。

### 市長挨拶



平成28年の熊本地震から10年。近見地区では広い範囲で液状化が発生し、多くの住宅や道路に深刻な被害が生じました。地盤の沈下や傾きにより住み続けることが難しくなるなど、地域の皆様が抱えられた不安は大変大きなものでした。

私自身も現地で皆様の不安の声を直接お聞きし、何としてもこのまちを元に戻さなければならないとの強い思いで、この課題に取り組んでまいりました。

復旧の進め方は前例の少ない難しい取組でしたが、地域の皆様のご理解とご協力により、震災から10年を経てこの対策を完了することができました。この取組は「熊本モデル」として評価され、今後、全国の被災地においても役立つものになると考えています。

これまで事業を支えていただいた地域の皆様をはじめ、関係するすべての方々に心より感謝申し上げます。



熊本市長 大西 一史

## 3. 今後の取り組みについて

近見地区での液状化防止事業は対策完了となりますが、当課では今後も引き続き、事後調査や施設の維持管理、に取り組んでいきます。また、防災啓発活動として「液状化について知ろう」という講座を実施しております。お申込みについては、熊本市HPの出前講座一覧に掲載していますのでご参照ください。